

参加チーム及び競技役員 各位

サーフカーニバル 第34回全日本ライフセービング種目別選手権大会
実行委員会

新型コロナウイルス感染症における予防対策について

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、参加者（競技者、競技役員、関係スタッフ、など全員）は【ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン<オーシャン競技編>】を必ず熟読し、それらを確実に遵守することが求められます。ガイドラインに則り、以下の運用を行う予定です。具体的な運用については、詳細が決まり次第お知らせいたします。

皆様のご理解とご協力をお願い致します。

- 競技会初日から遡って、14日間の体調管理チェックシートを提出すること（専用アプリケーション又は紙媒体）。
- 競技会当日の体調チェックシートを提出すること（専用アプリケーション又は紙媒体）。
- 無観客での実施とするため、競技会会場への入場は関係者（当日の出場競技者、出場チームの引率者3人まで、コンディショニングトレーナー1人まで、競技会運営スタッフ、競技役員、中学生競技者の保護者）のみとする。この為、競技に出場しない者（同チーム在籍だが本競技会に出場しない者、同チームの卒業生、中学生競技者以外の保護者、一般観客、など）の来場は控えること。また、会場入口において入場者のチェックを実施する。
- 会場入場時、必ず手指消毒と検温チェックを行うこと。一旦会場外に出た場合は、再入場時に改めて手指消毒と検温チェックを行うこと。
- 会場入場時、特に朝の混雑する時刻帯においては、「分散入場」を呼びかける、又は入場する順番を実行委員会にてチームごとに指定する場合がある。
- 会場のあらゆるところに手指消毒剤を設置する。
 - 会場出入り口、マーシャルテント、レコーダーテント、スタッフ控えテント及び通路、などに適宜配置する。
- 競技エリア外における応援等にあっては、以下を守ること。
 - 密集・密接とならないように利用する。
 - 大きな声での応援、大きな音の出る鳴り物の使用は禁止とする。
 - 応援は拍手のみとする。
- 招集について。
 - マーシャルテントには、関係競技役員と出場する競技者以外は立ち入らないこと。
 - レース直前までマスクを着用し、自身のレース直前にマスクを外し、外したマスクは袋や衣類ポケット等に収納すること。
- 無観客での実施とするため、インターネットやSNSを活用したライブ配信を行う。

- 公式掲示板は設置せず、Web 上に掲載する。
- 代表者会議は当日朝に集合形態で実施とするが、各チームからの参加は1人のみとする（予定）。
- 式典（開会式・表彰式・閉会式）は原則として実施せず、Web 配信等にて行う。